

指定管理者記入用

指定管理者評価シート(自己評価)

所 管 課	市民環境部 文化・観光・スポーツ課
評価対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	知明湖キャンプ場
	所 在 地	川西市黒川字落合381番地先
	設置目的	野外における活動を通じて、健全な心身を養うとともに、観光の推進と地域の振興に資する。
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制
指定管理者	名 称	一般財団法人 一庫ダム湖周辺環境整備センター
	所 在 地	川西市中央町12番1号
指定管理業務の内容		<p style="text-align: center;">指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>1, 知明湖キャンプ場の設置目的を達成するための事業の実施に関する事務 2, 知明湖キャンプ場の使用許可、使用制限、使用許可の取消等に関する事務 3, 知明湖キャンプ場の使用料の徴収及び減免に関する業務 4, 知明湖キャンプ場の使用料の還付に関する業務 5, 知明湖キャンプ場の施設及び附属設備の維持管理に関する業務 6, その他知明湖キャンプ場の設置目的を達成するため市長が必要と認めた業務</p>
指定期間		平成31年4月1日～令和4年3月31日

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A
事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A
利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	A
施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	A
<p>〔所見〕 事業計画に基づき事業を実施した。利用促進については、事前受付やキャンプ場のPRをHPで可能とし、市広報誌に掲載、市内公共施設及び近隣市町にパンフレットの設置、ローカル誌等に掲載を行うとともに、団体のお客様の受け入れのためサイト毎の貸し切り等を開始し、利用予約者へ確認通知を実施している。春の山ざらいを開催(秋は中止)、アユのつかみ取りを猪名川漁協と共催するとともに、黒川里山まつりに参画し参加者に啓発するとともに、川西クワトロ鍋やダッチオープンレシピ等普及について、HPに掲載するなど、自主イベントを展開した。</p>	
<p>〔改善項目〕 知明湖キャンプ場の置かれた地形的リスクを、新名神高速道路や、箕面トンネルの開通を得て、地方や都心からの来場が増加している。黒川地域やダム周辺の各種団体との共通した認識を深めるためのしくみづくりが必要である。</p>	
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A
実施された事業への参加者数の増が図られたか。	A
<p>〔所見〕 市立小学校が実施する里山体験学習に協力するなど目的に沿った利用を促進した。野外施設のため利用者は、天候に左右されるが、利用者が満足できるよう日よけや雨対策として、イベントテントを常備するとともに、接遇や施設の管理に配慮した。利用者数前年度比、2,717人増の17,494人</p>	
<p>〔改善項目〕 集客できる事業(平日集客増)の開発と、通年営業について検討が必要。施設のメンテナンスや雨天、雷雨時の避難施設を兼ねた固定の施設等の整備が急務である。</p>	
(3) 利用者の満足度	A
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	C
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A

[所見]

利用者からの苦情はほとんどなく、何かの場合には迅速な対応に心がけ利用者すべての方に理解を得ている。リターが多く満足度は高いと理解している。シャワー施設の改善や冬期の開場などの意見をいただいている。BBQ用のメニューや、かわにしぐり鍋等の販売向上のため、受付時にHPを活用するとともに、アイスクリームの販売やごみ袋を販売することで、ごみの持ち帰りを促進し、利用者の利便性を高めた。

[改善項目]

シャワー施設等老朽化が著しく、計画的な修繕計画とともに、冬期の開場について速やかな検討が必要。

評価項目及び評価のポイント		評価レベル
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】		A
(1) 経費の節減		A
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。		A
指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。		A
<p>[所見] 利用者数に、応じた職員の配置や施設内の照明、水道など安全を考慮しながら、経費の節減に努めた。当直業務については、シルバー人材センターに委託しているが、当直人数を最小で対応し、経費の縮減に努めた。さらに、場内の草刈りについて地元楽生会に委託しているが、センターの職員での対応を併用して経費の削減に努めた。</p>		
<p>[改善項目] 利用者に、節水の協力(啓発の張り紙)を引き続きお願いする。炊事棟やトイレの水栓を節水型に、改良を続ける。また、便器等のを破損・汚損しないよう協力(啓発の張り紙)を引き続きお願いする。</p>		
(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価		A
収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。		A
<p>[所見] BBQ用の肉のレパートリーを充実し、アイスクリームや薪・炭の販売等利用者の利便性を高めた。販売収入等の前年度比は300,567円増の1,129,194円。施設の安全と清潔さを保つため、こまめに巡回・清掃・修繕を行い、利用者の満足度を高め利用者の増に努めた。利用料金収入は、H30・31年度比は、1,153,700円増の5,927,250円。テント設営地の草刈りをこまめに行ったことや、自主事業の推進をすることから、知名度を向上させ好印象を得つつ結果リターが増えたと理解している。</p>		
<p>[改善項目] 当施設は、水栓トイレのあるキャンプ場として好評を得ているが、令和2年度で最後の洋式便器1器の改善予定で、継続が必要である。また、雨天時の代替や雷時の避難地として、屋根のみの施設の建設が必要である。</p>		

(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価	A
収支のバランスが適切であったか。	A
経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	A
収支の内容に不適切な点はなかったか。	A
<p>[所見] キャンプ場の収支は、H30・31年度決算比は1,153,700円増の、5,927,250円。事務局の人件費や利用者が増加するとともに、光熱費や夜間警備費の増加は否めず非常に厳しい。これ以上の経費削減には限界があり、他に収入の増を図る必要がある。また、屋外施設特有の天候に大きく影響されることは否めない。2</p>	
<p>[改善項目] 利用者の利便性を高めるため、物販拡大・充実することにより、収入増を図る。学校事業の利用は全額免除、青少年団体等の3分の2減免がされており、指定管理料に含まれておらず、さらに、利用料金の低額が収入増の妨げであることなど、見直しの時期と思われる。H30・31年度比の減免者数は、64人増の1,566人で全利用者の9%、減免額は533,452円で、全売上額の10%。</p>	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A
(1) 管理運営の実施状況	A
施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。	A
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A
施設の維持管理が適切に行われたか。	A
指定管理者の提案による新たな取り組みは実施されたか。	B
<p>[所見] 利用状況に応じた人員配置を行っている。草刈機・チェーンソーの教育講習の受講、管理運営や接遇に関して職場研修等を実施している。施設の維持管理は、利用者の満足度を高めるため、巡回・清掃等こまめに行い、草刈・高木の剪定は随時適切に実施している。施設の長寿命化計画を提案しているが、軽微な修繕に留まっている。</p>	
<p>[改善項目] 修繕費については、軽微な修繕を行っているが、施設の長寿命化計画の採択が急がれる。</p>	

(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A
施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。	A
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。	A
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	A
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	A
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。	A
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。	A
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。	A
<p>[所見] HP等のツールを通じて、自主事業の展開時の募集など広報活動を行っている。個人情報管理は慎重かつ厳重に管理している。事故防止については、こどもの利用が多いことから、特に留意し入場時に周知お願い文書を配布して協力を求めている。火気の点検は夜間巡回時に実施している。また警報発令時は利用者に知らせ、注意喚起するとともにキャンプ場を閉鎖している。けが等、市内の救急病院に手配し対応している。すべての利用者に、平等・公平・公正な対応に心がけている。</p>	
<p>[改善項目] 危機管理マニュアルに基づき、定期的に避難等訓練を実施する。</p>	
総 合 評 価	
[所見]	評価ランク
日本一といわれている黒川里山に位置するキャンプ場として、情報発信している。近隣の一庫ダム管理所・県立一庫公園・国崎クリーンセンター「ゆめぼたる」・黒川自治会・黒川ダリヤ園・能勢電鉄等と連携し事業を実施している。指定管理料を有効かつ適正に活用し、効率的で持続可能な運営に努めている。	A
<p>[改善項目] 魅力的な事業の実施 情報発信の強化 施設・設備の長寿命化計画の実施 減免制度と使用料金の是正</p>	